

岐阜県地域活性化ファンド助成 タイル産業を支える工場の魅力発信・交流事業

工場見学

タイルの源流 原料工場見学



陶磁器産業を支える原料は、元来、花崗岩等の風化した「サバ」や、陶石、粘土など、長い年月をかけて大地を形成してきた自然物です。それを分類し、精製し、混合することで、ようやく安定した製品を作る「原料」として販売できるようになります。壁や床一面に使うことが多いタイルは、大量の均質な原料を必要とします。広大なスケールで繰り広げられる原料製造の過程を見学し、タイル産業の奥深さを感じてください。

日時 平成28年10月21日(金) 9:30~12:30(予定)

受付・集合場所 多治見市モザイクタイルミュージアム 1F

協力 株式会社ヤマセ

ルート ミュージアム→株式会社ヤマセ→ 鉱山→ ミュージアム

※雨天の場合は鉱山の見学を中止させていただきます。

募集人数 10名(先着順) ただし、高校生以上 募集開始は9月1日(木)から

◎申込方法

間違いのないように、メールまたはFAXにて、①お名前、②人数、③ご連絡先をお知らせください。お持ちでない方は、お電話でも受け付けさせていただきます。

メール: info@mosaictile-museum.jp

FAX: 0572-43-5114

◎お申し込み、お問合せ先

多治見市モザイクタイルミュージアム (担当 村山)

住所 〒507-0901 多治見市笠原町2082-5

電話 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114

URL <http://www.mosaictile-museum.jp>